



## 長良川鵜飼、川岸からの観覧を発信!

# 長良川ブランド かわべの宵 プロモーション映像完成!

1月20日、村瀬幸雄会頭より柴橋正直岐阜市長にプロモーション映像完成を報告しDVDを贈呈しました。

昨年10月4日に、当所130周年記念事業として開催したイベント、長良川ブランド「かわべの宵」のプロモーション映像が完成しました。

長良川ブランド「かわべの宵」は、長良川の鵜飼を鵜飼観覧船から観る従来からのスタイル以外に、長良川プロムナードを利用して、川岸から鵜飼を見るという新しい鵜飼の楽しみ方と見せ方の提案を、社会実験として実施しました。

今回のプロモーション映像は、  
**長良川の鵜飼の良さを、**  
**これまでとは少し違う角度から**  
**観ていただけるのではないかと**  
**思います。**

岐阜商工会議所 会頭 **村瀬 幸雄**

長良川の空間全体が岐阜の大重要な宝物。この映像にある、川岸、空、提灯のあかり、篝火、金華山などと長良川とのコントラストを、改めて**岐阜の財産**としてしっかりとPRしていきたいです。

岐阜市長 **柴橋 正直**

鵜飼観覧船の保有数はピーク時の三分の一にまで減少しており、新たな観覧のあり方を模索していく時期にきています。さまざまな提案がなされていますが、そのなかのひとつとして今回「かわべの宵」を開催させていただきましたが、私自身も川岸から観覧して新しい発見がいくつもありました。特に強く感じたことは、「篝火」の美しさです。これはCGでは出せない美しさだと思います。今後鵜飼のキャンペーンの際は、長良川の鵜飼とともに、篝火を見に来てくださいとアピールしてほしいです。コロナ禍の中で、多くの方々の心を和ませ、感動に導くことができる色や温かみだと思います。

当面はマイクロツーリズム、国内、県内からの観光誘客に注力していかなければと思います。多くの方々にこの「かわべの宵」の映像をご覧いただければ、これまでとは少し違った岐阜の魅力を新たに感じていただければ存じます。

岐阜商工会議所から提案していきたいと思つています。

近年、長良川の鵜飼は、2018年は7月の集中豪雨、2019年も水害、そして昨年はコロナでダメージがあり、従来の鵜飼観覧船事業というのが当たり前にできなくなっているということを痛感していました。今後の鵜飼観覧のあり方を模索している中で、今回の「かわべの宵」のように、川岸からの新たな鵜飼観覧のスタイル、また提灯などによりコロナ対策をとりながら鵜飼を楽しむ方法など、さまざまにご提案をいただきことで観覧方法に選択の幅が広がり大変感謝いたしております。

この映像から、長良川のパワーは鵜飼を行つている場所にいちばん蓄積されているのだと強く感じました。ここから一気にエネルギーを放出して濃尾平野に踊り出していくのだと。この魅力を、映像を通して県内外の多くの方々にお伝えしていくべきと改めて実感しています。

今回の提案など、長良川の鵜飼に対して今までいろいろなヒントを、今後に活かしていくよう努めてまいります。

是非ご覧ください!

当所ホームページ

または



かわべの宵

